

ひょうごらくのうメモ

平成30年4月号

おいしいね 兵庫の牛乳 もう一本！



挿絵提供 題名 “ くさをたべる牛 ” 足立 まな 10才
(丹波市)

目次 (第35回らくのうひょうごフェスティバル応募作品)

1	生乳動向 (累計)
2	行事メモ 30年4月
3	計画生産推進一覧表《29年度3月》
4	用途別販売成績《29年度3月》
5	生乳検査実績速報《29年度3月》
6	淡路家畜市場情報《29年度3月》
7	隣県家畜市場情報《29年度3月》
8	北海道産牛価格情勢《29年度3月》
9	北海道乳牛産地情報《29年度3月》
10	牛群成績平均情報《29年度3月》
11	乳用牛改良情報《29年度3月》
12	輸入粗飼料の情勢《29年度3月》

酪農メモ

平成30年4月
兵庫県酪農協

報告

1. 生乳生産量の動き（全国）・・・（平成30年3月・牛乳乳製品統計）

	生乳生産量（千トン）	対前年比（%）
平成29年 4月	616.7	97.8
平成29年 5月	645.2	98.8
平成29年 6月	614.5	98.1
平成29年 7月	610.2	96.7
平成29年 8月	600.5	98.4
平成29年 9月	580.7	99.2
平成29年10月	600.7	100.0
平成29年11月	582.6	100.6
平成29年12月	610.9	100.2
平成30年 1月	621.3	101.0
平成30年 2月	569.1	100.5
平成30年 3月	639.3	100.8
平成29年度累計	7290.8	99.3

2. 生乳計画生産推進の状況（兵庫県酪協扱い分・公共施設を除く） （平成30年3月・前年より373.6トンの減、・9管内中前年より増加は2管内）

	計画生産対象数量（kg）	対前年比（%）	対前々年比（%）	戸数（戸）
平成29年 4月	7,179,451	97.6	94.7	279
平成29年 5月	7,364,546	98.5	96.4	278
平成29年 6月	6,894,142	99.3	97.3	278
平成29年 7月	6,611,755	96.6	94.4	278
平成29年 8月	6,297,029	96.2	93.8	276
平成29年 9月	6,308,307	97.8	95.9	274
平成29年10月	6,495,673	97.9	96.2	274
平成29年11月	6,277,764	96.5	93.7	274
平成29年12月	6,499,255	94.1	91.3	271
平成30年 1月	6,620,494	93.6	93.2	269
平成30年 2月	6,077,071	94.1	88.7	264
平成30年 3月	6,918,982	94.9	93.3	264
平成29年度累計	79,544,469	96.4	94.1	264

3. 行事メモ <平成30年4月>

- ◆ 4月 1日 第33回中国地区B&Wショウ 全農鳥取県本部中央家畜市場
3月開催の兵庫県B&Wショウチャンピオン牛が4部門6頭を兵庫代表として出品され、第1部において県会長山田氏がチャンピオンを獲得。その他播磨農高が第9部リザーブチャンピオンを受賞されました。

◆ 4月13日 第9回全日本 B&W ショウ

2018 セントラルジャパンホルスタインショウ

御殿場市馬術・スポーツセンター

今回セントラルに併せ第9回の全日本 B&W が開催され、兵庫より協議会メンバー9名 11頭が出品されました。惜しくもチャンピオン獲得とは行かなかったものの【一部】2位リストエイプエイプリル号 山田光雄氏、【6部】フェアヘブソ MF プレミアムコープリン号富永忠良氏が受賞されました。参加された皆さん大変ご苦労様でした。

◆ 4月19日 兵庫県酪農協女性部会

本組合脱退に伴い部会員 6名減により、今後の部会活動が話し合われた。今後において部会の立て直しを図る為、新規会員の募集を掛け、旧婦人部からの復活、情報交換を中心とした交流を進めるとした。

◆ 4月20日・27日 生乳受託販売契約説明会 小野市エタ・淡路島牧場

説明事項 1) 生乳受託販売契約について

2) 集送乳合理化激変緩和調整対策事業について

事後ではありましたが新たな 30 年度契約とプール化に伴う激変緩和対策事業の説明を行いました。

◆ 4月23日 阪神・丹但・播州地区推薦委員選出会議

～26日

今年通常総会においての監事補欠選任を行うにあたり、推薦委員定数に戻す為の推薦委員選出が行われました。

推薦委員の欠員補充は阪神 1 名、丹但 1 名、播州 2 名

4. 行事予定<平成30年5月>

5月 1日 理事会

15日 監査会

17日 役員候補者推薦会議

31日 近畿生乳販連販売委員会・理事会

会計検査院実地検査

● 5月精液配布コース予定日

8日西播コース 9日淡路コース 15日東播コース 22日丹波コース

29日但馬コース

平成29年度3月分計画生産推進一覽表

(単位:kg, %)

委託団体名	3月分 生乳生産乳量	前年対比	今年度累計	前年対比	月別	総受託乳量	前年対比
旧兵庫六甲農協管内	1,506,125.0	95.3	17,379,925.0	96.1	4月	7,179,451.0	97.6
旧みのり農協管内	393,804.0	94.6	4,506,117.0	97.4	5月	7,364,546.0	98.5
旧東播磨農協管内	1,606,771.0	91.2	19,377,756.0	95.6	6月	6,894,142.0	99.3
旧西播磨農協管内	529,837.0	98.1	6,038,259.0	95.6	第1四半期	21,438,139.0	98.4
旧たじま農協管内	58,141.0	107.9	597,628.0	100.7	7月	6,611,755.0	96.6
旧北但路農協管内	169,100.0	85.1	1,950,028.0	86.2	8月	6,297,029.0	96.2
旧兵庫丹但路農協管内	450,621.0	92.4	5,373,853.0	98.2	9月	6,308,307.0	97.8
旧淡路日の出農協管内	406,510.0	101.2	4,532,100.0	96.0	第2四半期	19,217,091.0	96.9
旧淡路高路農協管内	1,798,273.0	97.2	19,788,803.0	98.2	10月	6,495,673.0	97.9
					11月	6,277,764.0	96.5
					12月	6,489,255.0	94.1
					第3四半期	19,272,692.0	96.1
					1月	6,620,494.0	93.6
					2月	6,077,071.0	94.1
					3月	6,918,982.0	94.9
					第4四半期	19,616,547.0	94.2
合計	6,918,982.0	94.9	79,544,469.0	96.4	合計	79,544,469.0	96.4

公共施設分

委託団体名	3月分 生乳生産乳量	今年度 累計
旧兵庫六甲農協		
旧みのり農協		
旧東播磨農協	25,338.0	301,621.0
旧西播磨農協	2,831.0	34,842.0
旧たじま農協		
旧北但路農協		
旧兵庫丹但路農協		
旧日の出農協		
旧淡路高路農協	30,027.0	290,867.0
合計	58,196.0	627,330.0

公共施設含む

3月分 総乳量
1,506,125.0
393,804.0
1,632,109.0
532,468.0
58,141.0
169,100.0
450,621.0
406,510.0
1,828,300.0
6,977,178.0

公共施設含む

今年度 総乳量
17,379,925.0
4,506,117.0
19,679,377.0
6,073,101.0
597,628.0
1,950,028.0
5,373,853.0
4,532,100.0
20,079,670.0
80,171,799.0

公共施設含む

4月1日	農家戸数		前年対比
	増減数	H30.3.1	
46	-3	43	93.5%
15	0	15	93.8%
40	-1	39	95.1%
13	-1	12	92.3%
2	0	2	100.0%
11	-3	8	72.7%
24	-2	22	91.7%
21	-1	20	95.2%
107	-4	103	96.3%
279	-15	264	94.0%

*戸数参考:「個人別乳産報告に係る農業者等報告書」

1) 総受託乳量

2) 販売乳量（全乳哺育・緊急余乳を除く）

指定団体	3月		4-3月累計		指定団体	3月		4-3月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	328,065	102.4 (102.6)	3,799,668	100.2 (100.3)	北海道	328,065	102.4	3,799,668	100.2
青森	5,681	105.1	62,410	100.1					
岩手	16,785	99.0	195,663	97.9					
宮城	9,801	97.1	114,644	99.5					
秋田	2,228	98.2	25,728	95.1					
山形	5,191	95.2	60,694	96.3					
福島	5,769	96.0	67,721	97.1					
東北生乳販連	45,454	98.4	526,860	98.1	東北生乳販連	45,454	98.4	526,858	98.1
茨城	14,793	101.5	164,482	103.2					
栃木	27,496	97.0	318,986	98.5					
群馬	17,590	96.7	201,327	96.6					
埼玉	4,779	97.3	54,055	97.1					
千葉	18,126	98.7	204,488	97.5					
東京	811	91.6	9,441	95.6					
神奈川	3,073	95.2	34,500	95.0					
山梨	1,019	103.9	11,906	99.8					
静岡	7,630	101.1	85,948	99.2					
関東生乳販連	95,316	98.2	1,085,132	98.5					
新潟	3,757	94.5	43,835	94.8					
富山	983	97.9	11,190	93.0					
石川	1,712	99.1	19,465	95.8					
福井	464	92.2	5,466	92.8					
北陸酪連	6,916	96.0	79,957	94.6	北陸酪連	6,916	96.0	79,957	94.6
長野	7,941	98.9	93,104	96.0					
岐阜	3,084	95.8	36,133	96.0					
愛知	15,441	98.1	172,848	96.8					
三重	4,795	103.3	53,435	102.4					
東海酪連	31,262	98.9	355,520	97.3	東海酪連	31,262	98.9	355,520	97.3
滋賀	1,520	92.6	18,101	95.4					
京都	1,717	99.2	18,884	91.3					
大阪	841	101.5	9,399	97.5					
兵庫	6,919	94.9	79,544	96.4					
奈良	2,060	97.1	23,706	95.3					
和歌山	438	97.7	4,936	100.0					
近畿生乳販連	13,495	96.0	154,570	95.7	近畿生乳販連	13,495	96.0	154,570	95.7
鳥取	4,863	99.9	55,163	99.3					
島根	5,868	103.7	65,058	98.6					
岡山	8,207	105.4	88,516	98.2					
広島	3,843	96.5	45,886	96.9					
山口	1,372	99.8	15,167	95.5					
中国生乳販連	24,153	102.1	269,789	98.1	中国生乳販連	24,153	102.1	269,789	98.1
徳島	2,720	95.7	30,396	96.7					
香川	2,957	97.1	34,879	99.4					
愛媛	2,409	97.6	27,093	95.3					
高知	1,812	94.5	20,618	94.7					
四国生乳販連	9,898	96.4	112,987	96.8	四国生乳販連	9,898	96.4	112,987	96.8
福岡	6,878	99.0	75,592	97.1					
佐賀	1,384	104.4	14,333	93.2					
長崎	3,486	93.8	38,760	95.8					
熊本	22,378	102.1	241,788	99.5					
大分	6,318	100.0	67,990	95.6					
宮崎	6,952	99.2	76,051	96.0					
鹿児島	8,026	101.7	84,110	97.6					
九州生乳販連	55,422	100.5	598,625	97.6	九州生乳販連	55,422	100.5	598,625	97.6
都府県	281,916	98.9	3,183,441	97.8	都府県	281,916	98.9	3,183,439	97.8
合計	609,981	100.8 (100.8)	6,983,109	99.1 (99.1)	合計	609,981	100.8	6,983,106	99.1

注1) この速報は、キログラム（kg）で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

注2) 総受託乳量の括弧内の前年比は、アウト・イン修正後の前年比

注3) 今年度から東海と九州の公共の数値を除いています。

3) 飲用牛乳向

4) はっ酵乳等向

指定団体	3月		4-3月累計		指定団体	3月		4-3月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	52,877	-	819,094	-	北海道	1,957	-	21,033	-
東北生乳販連	31,771	-	392,296	-	東北生乳販連	7,014	-	81,342	-
関東生乳販連	67,358	-	826,181	-	関東生乳販連	12,872	-	153,389	-
北陸酪連	6,478	-	75,586	-	北陸酪連	273	-	3,085	-
東海酪連	24,267	-	289,248	-	東海酪連	4,278	-	51,218	-
近畿生乳販連	12,391	-	143,544	-	近畿生乳販連	801	-	9,353	-
中国生乳販連	17,483	-	199,085	-	中国生乳販連	4,986	-	57,872	-
四国生乳販連	9,416	-	107,521	-	四国生乳販連	325	-	3,707	-
九州生乳販連	33,742	-	414,242	-	九州生乳販連	7,342	-	91,301	-
都府県	202,906	-	2,447,703	-	都府県	37,891	-	451,266	-
合計	255,783	-	3,266,797	-	合計	39,848	-	472,299	-

5) 特定乳製品向け (脱脂粉乳・バター等向け)

6) 生クリーム等向け

指定団体	3月		4-3月累計		指定団体	3月		4-3月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	120,901	104.6	1,289,824	97.8	北海道	111,853	-	1,261,316	-
東北生乳販連	5,795	94.0	42,207	90.3	東北生乳販連	690	-	8,481	-
関東生乳販連	13,294	98.9	86,248	90.6	関東生乳販連	1,725	-	18,586	-
北陸酪連	101	83.3	688	92.8	北陸酪連	57	-	530	-
東海酪連	2,473	106.9	12,449	91.6	東海酪連	96	-	964	-
近畿生乳販連	199	94.0	556	56.5	近畿生乳販連	102	-	1,099	-
中国生乳販連	1,179	93.0	7,679	96.2	中国生乳販連	471	-	4,758	-
四国生乳販連	16	50.3	72	33.1	四国生乳販連	134	-	1,626	-
九州生乳販連	11,376	98.6	60,089	93.6	九州生乳販連	2,864	-	31,814	-
都府県	34,432	98.1	209,988	91.4	都府県	6,140	-	67,858	-
合計	155,333	103.1	1,499,812	96.9	合計	117,993	-	1,329,174	-

7) チーズ向け

8) 全乳哺育向け

指定団体	3月		4-3月累計		指定団体	3月		4-3月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	40,478	98.9	408,401	97.7	北海道	0	-	0	-
東北生乳販連	184	80.0	2,532	96.0	東北生乳販連	0	-	3	17.5
関東生乳販連	67	94.2	727	98.2	関東生乳販連	0	-	0	-
北陸酪連	8	163.2	68	106.3	北陸酪連	0	-	0	-
東海酪連	147	92.2	1,640	101.4	東海酪連	0	-	0	-
近畿生乳販連	1	57.2	18	82.2	近畿生乳販連	0	-	0	-
中国生乳販連	34	98.6	396	97.6	中国生乳販連	0	-	0	-
四国生乳販連	7	192.8	61	114.6	四国生乳販連	0	-	0	-
九州生乳販連	99	100.0	1,181	98.4	九州生乳販連	0	-	0	-
都府県	546	90.5	6,624	98.2	都府県	0	-	3	17.5
合計	41,024	98.8	415,024	97.7	合計	0	-	3	17.5

注1) この速報は、キロ (kg) で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

注2) 今年度から生クリーム等向けの定義が変わり、飲用牛乳・はっ酵乳等向けに移った数量がありデータに連続性がいないため、それぞれの前年比は表示しておりません。

注3) 北海道の生クリーム等向けには、その他向けが含まれています。

注4) 今年度から東海と九州の公共の数値を除いています。

生乳検査実績速報

＊ ＊平成30年3月分＊ ＊

全組合におけるバルク検査月間平均値は、乳脂肪率3.95%（前年同月-0.06%）、乳蛋白質率3.34%（前年同月比-0.02%）、無脂固形分率8.79%（前年同月比+0.03%）、体細胞数28.5万/ml（前年同月比+0.9万/ml）、細菌数8.3万/ml（前年同月比+1.3万/ml）であった。

地域別バルク検査月間平均値並びに地域別・組合別の乳質改善達成状況を別表に示す。

（単位：戸・%・万/ml）

地域名	検査戸数		乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月
阪 神	43	43	3.92	4.06	3.31	3.37	8.73	8.76	26.1	26.1	20.2	7.6
播 州	66	66	3.97	4.05	3.37	3.43	8.81	8.83	30.9	33.5	6.2	7.5
丹 但	32	32	4.00	4.12	3.43	3.49	8.86	8.89	28.5	28.6	4.7	3.7
淡 路	122	122	3.94	4.07	3.32	3.38	8.77	8.79	28.1	29.7	6.2	5.0
県 平 均	263	263	3.95	4.07	3.34	3.41	8.79	8.81	28.5	29.9	8.3	5.9

『地域別乳質改善目標達成割合』

（単位：件・%）

地域名	検査延べ件数	乳脂肪率 3.7%以上	乳蛋白質率 3.2%以上	無脂固形分率 8.7%以上	体細胞数 25万未満	細菌数 10万未満
阪 神	129	86.8	83.7	57.4	57.4	80.6
播 州	198	88.4	89.9	74.7	48.5	91.9
丹 但	96	82.3	92.7	84.4	56.3	89.6
淡 路	365	89.6	80.0	60.3	59.5	89.9
県 平 均	788	87.9	84.6	66.4	56.0	88.8

『組合別バルク検査平均値及び目標達成割合』

（単位：件・%・万/ml）

組合名	検査延べ件数	乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
		検査成績	3.70%以上	検査成績	3.20%以上	検査成績	8.70%以上	検査成績	25万未満	検査成績	10万未満
兵庫六甲	129	3.92	86.8	3.31	83.7	8.73	57.4	26.1	57.4	20.2	80.6
みのり	45	3.86	84.4	3.31	86.7	8.75	55.6	34.5	42.2	2.8	95.6
東播	117	3.97	89.7	3.38	90.6	8.81	78.6	33.1	41.9	8.8	88.0
西播	36	4.11	88.9	3.43	91.7	8.89	86.1	19.3	77.8	2.1	100.0
北但	24	4.01	83.3	3.35	87.5	8.85	87.5	21.6	70.8	6.5	87.5
兵庫丹但	66	4.01	80.3	3.45	93.9	8.86	81.8	31.7	50.0	4.2	89.4
たじま	6	3.91	100.0	3.45	100.0	8.85	100.0	21.5	66.7	2.2	100.0
淡路日の出	57	3.84	86.0	3.26	66.7	8.74	49.1	28.1	54.4	3.6	94.7
淡路島	308	3.96	90.3	3.33	82.5	8.78	62.3	28.1	60.4	6.7	89.0
県 平 均	788	3.95	87.9	3.34	84.6	8.79	66.4	28.5	56.0	8.3	88.8

淡路家畜市場情報

平成30年3月9日

F1 スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	15	190,008	274,320	95,040			53
前回	17	212,506		268,920	136,080			55	-22,498	-10.6%	
前年	21	206,743		299,160	109,080			55	-16,735	-8.1%	
オス	今回	24	239,175	335,880	179,280			54			
	前回	15	251,784	366,120	42,120			54	-12,609	-5.0%	
	前年	20	262,440	347,760	185,760			50	-23,265	-8.9%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回							
前回	1	60,480		60,480	60,480			56	-60,480	-100.0%	
前年											
オス	今回	15	90,936	136,080	41,040			52			
	前回	23	95,838	131,760	32,400			51	-4,902	-5.1%	
	前年	23	61,090	89,640	4,320			49	29,846	48.9%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

* 前回は平成30年2月25日・前年は平成29年3月9日

平成30年3月25日

F1 スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	25	217,680	345,600	129,600			55
前回	15	190,008		274,320	95,040			53	27,672	14.6%	
前年	21	216,463		315,360	25,920			54	1,217	0.6%	
オス	今回	19	293,419	355,320	128,520			54			
	前回	24	239,175	335,880	179,280			54	54,244	22.7%	
	前年	17	287,915	357,480	63,720			55	5,504	1.9%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回							
前回											
前年	2	1,080		1,080	1,080			49	-1,080	-100.0%	
オス	今回	25	110,030	174,960	52,920			51			
	前回	15	90,936	136,080	41,040			52	19,094	21.0%	
	前年	13	68,455	105,840	9,720			48	41,575	60.7%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

* 前回は平成30年3月9日・前年は平成29年3月25日

隣県家畜市場情報

乳用種(雄のみ)

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
27年次	64,443	1,030	65,296	2,004	77,520	400	75,102	121,664	
28年次	96,767	932	106,895	1,793	102,268	325	109,068	116,177	
29年次	92,552	987	102,384	1,786	83,819	313	109,647	110,536	
29	1	78,093	104	92,327	199	74,455	33	84,190	9,183
	2	85,097	97	92,766	123	64,548	30	98,315	8,483
	3	91,912	77	95,857	172	66,350	23	110,799	9,400
	4	101,196	70	112,040	143	100,552	29	116,828	8,803
	5	104,079	84	130,527	113	109,550	23	121,329	8,616
	6	108,921	34	135,761	115	136,234	14	137,632	8,181
	7	120,508	55	124,506	134	104,040	15	118,899	8,817
	8	107,178	67	107,911	158	115,020	18	97,028	10,455
	9	84,925	82	90,397	144	60,619	31	92,868	9,800
	10	86,820	108	92,828	165	78,259	26	105,133	10,135
	11	88,800	90	86,446	188	88,221	35	118,793	9,574
	12	85,919	119	90,025	132	65,010	36	120,568	9,089
30	1	86,606	110	107,563	99	62,640	18	124,526	9,214
	2	98,131	87	102,261	118	85,888	19	137,691	8,068
	3								
	4								
	5								
	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								

交雑種・乳

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
27年次	192,996	3,604	190,382	5,143	246,738	3,004	197,323	166,751	
28年次	257,790	3,644	254,962	5,297	311,352	3,011	255,387	166,606	
29年次	266,574	3,424	261,231	5,066	310,015	2,848	260,017	156,761	
29	1	253,129	394	260,011	442	317,228	325	258,295	14,423
	2	276,805	289	263,012	402	300,487	293	269,209	12,744
	3	271,717	302	263,300	482	298,601	251	277,565	13,566
	4	292,111	262	283,986	398	344,232	270	298,087	12,594
	5	306,824	291	305,832	327	338,071	239	297,879	13,124
	6	325,804	200	320,555	415	357,072	180	296,850	11,689
	7	301,414	207	296,951	349	362,240	162	282,085	11,588
	8	292,081	283	283,966	528	339,607	173	248,789	13,226
	9	254,365	260	254,589	393	279,054	240	230,024	12,678
	10	230,264	295	209,166	391	271,433	205	222,022	14,025
	11	217,210	266	201,102	487	268,621	242	227,183	13,614
	12	221,570	375	213,329	452	275,218	268	224,106	13,490
30	1	224,052	410	214,641	317	283,535	244	220,702	13,957
	2	226,646	380	215,661	401	279,711	244	228,402	12,269
	3								
	4								
	5								
	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								

※ 生後60日齢までの情報になっておりますので、ご注意ください。

北海道産牛価格情勢

(平成30年4版)

ホクレン家畜市場情報

(初妊牛ホル)

30年3月市場開催結果

家畜市場名	開催日	平均金額	前年同月比(参考)		
			円	円	%
ホクレン十勝市場	7日	991,000	929,000	62,000	106.7%
ホクレン南北海道市場	9日	902,000	903,000	-1,000	99.9%
ホクレン釧路市場	14日	962,000	906,000	56,000	106.2%
ホクレン根室市場	15日	933,000	919,000	14,000	101.5%
ホクレン豊富市場	16日	951,000	897,000	54,000	106.0%
ホクレン北見市場	22日	898,000	910,000	-12,000	98.7%
ホクレン十勝市場	23日	963,000	1,002,000	-39,000	96.1%
平均		950,000	934,000	16,000	101.7%

4月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	前月	昨年
ホクレン北見市場	7日	898,000円	851,000円
ホクレン十勝市場	9日	991,000円	974,000円
ホクレン南北海道市場	11日	902,000円	854,000円
ホクレン根室市場	14日	933,000円	929,000円
ホクレン釧路市場	15日	962,000円	933,000円
ホクレン豊富市場	17日	951,000円	901,000円
ホクレン十勝市場	24日	963,000円	973,000円
平均		950,000円	939,000円

5月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	昨年
ホクレン北見市場	7日	873,000円
ホクレン十勝市場	9日	921,000円
ホクレン南北海道市場	11日	874,000円
ホクレン根室市場	14日	902,000円
ホクレン釧路市場	15日	861,000円
ホクレン豊富市場	17日	875,000円
ホクレン十勝市場	24日	899,000円
平均		894,000円

兵庫県酪農協 購買課

北海道乳牛産地情報

(平成30年4月1日現在)

事務所	畜種	相場(万円)	価格状況	管内状況
木下市見管内	育成牛(10-12月令)	47~57	横遣いや弱含み	札幌管内の3月中旬までの生乳生産量前年比は、函館管内月計101.2%、累計で99.8%の実績となっております。3月開催の乳牛市場は横遣いで推移しました。4月の初妊牛動向としては、7月分挽の腹が中心の動きとなります。3月開催の乳牛市場は横遣いで推移しました。分産が夏産みに近づいてきていることから、4月はやや弱含みで推移するものと思われれます。F1腹がメインとなっており、雌雄選別腹も確保できる見込みとなっております。乳量検定成績や体型審査などの成績付きの高能力牛も出てくる地域です。雌雄選別腹も確保でき、必要とさせていただきます。
	初妊牛	85~95	横遣い	根管内の3月中旬までの生乳生産量前年比は、釧路管内月計で101.6%、累計で99.2%、累計で100.8%の実績となっております。4月の初妊牛動向としては、7月分挽の腹が中心の動きとなります。2月に大きく相場を上げた管内の乳牛市場も3月はやや落ち着きを取り戻し下げ相場となりました。今後、夏分挽の牛が動く時期となり、引き続き道内外とも導入需要が続く見込みであり、相場は大きく下がることと予想いたします。育成牛につきましても不足感からか将来分産に高値傾向が続いていますが、相場の高騰が続いていますが導入希望がございまして、引き続きお願いいたします。
	経産牛	45~50	横遣い	帯広管内の3月中旬までの生乳生産量前年比は、帯広管内月計で104.1%、累計で100.5%の実績となっております。4月の初妊牛動向としては、6~7月分挽の腹が中心の動きとなります。3月開催の乳牛市場はやや弱含みで推移しましたので、夏産みに近い腹が出てくる4月は弱含みで推移するものと思われれます。しかしながら、依然として道内外間わずメガ・メガファームや規模拡大農家の導入は続く見込みで、大幅な相場の下落は考えにくいのものと思われれます。F1腹がメインです。雌雄選別腹も確保でき見込みとなっております。和牛交配形移種腹は高値が続いており、110万円以上での購買となるものと思われれます。
帯広管内	育成牛(10-12月令)	55~65	横遣い	道北管内の3月中旬までの生乳生産量前年比は、稚内管内月計で100.9%、累計で99.7%、累計で102.3%、累計で100.2%の実績となっております。4月の初妊牛動向としては、6~7月分挽がメインとなり、3月は相場価格に若干の値下がりが見られましたが、依然として90万円台平均と高値で推移しております。雌雄選別腹、F1腹共に一定数の出回りがありますが、新年度となり新たな事業を利用した初妊牛導入の増加も見込まれることから初妊牛価格は再び上昇する可能性もありません。
	初妊牛	88~95	弱含み	道内の3月中旬までの生乳生産量前年比は、102.4%、累計で100.1%の実績となっております。この生乳生産の傾向は次年度も続くものと思われれます。
	経産牛	50~60	横遣い	道内の生乳生産意欲は高く、主要な生産地では、軒並み前年を上回る生乳生産量となっております。春産み需要の影響もあり、2月に急反発した初妊牛相場は、3月は過熱感から反落しております。これから夏分挽腹が中心の動きとなる為、相場は軟調に推移するものと思われれますが、ここ数年の傾向から下げ幅は限定的かと思われれます。今後導入を予定されている方は、お早めのご注文をお願いします。
道内管内	育成牛(10-12月令)	55~65	横遣い	道内の3月中旬までの生乳生産量前年比は、102.4%、累計で100.1%の実績となっております。この生乳生産の傾向は次年度も続くものと思われれます。
	初妊牛	85~95	弱含み	道内の生乳生産意欲は高く、主要な生産地では、軒並み前年を上回る生乳生産量となっております。春産み需要の影響もあり、2月に急反発した初妊牛相場は、3月は過熱感から反落しております。これから夏分挽腹が中心の動きとなる為、相場は軟調に推移するものと思われれますが、ここ数年の傾向から下げ幅は限定的かと思われれます。今後導入を予定されている方は、お早めのご注文をお願いします。
	経産牛	60~70	横遣い	道内の3月中旬までの生乳生産量前年比は、102.4%、累計で100.1%の実績となっております。この生乳生産の傾向は次年度も続くものと思われれます。
糸谷管内	育成牛(10-12月令)	55~65	横遣い	道内の3月中旬までの生乳生産量前年比は、102.4%、累計で100.1%の実績となっております。この生乳生産の傾向は次年度も続くものと思われれます。
初妊牛	85~95	弱含み	道内の3月中旬までの生乳生産量前年比は、102.4%、累計で100.1%の実績となっております。この生乳生産の傾向は次年度も続くものと思われれます。	
経産牛	60~70	横遣い	道内の3月中旬までの生乳生産量前年比は、102.4%、累計で100.1%の実績となっております。この生乳生産の傾向は次年度も続くものと思われれます。	

*上記相場は、血統登録牛(中クラス)の底先選畜購買による予想相場です。

底先選畜購買のため、市場購買とは異なります。

毎度、乳牛購買事業に大変ご協力な厚くお礼申し上げます。乳牛の導入計画がありましたら、最寄り支所へご一報下さい。担当がお伺いし、最近の状況をご説明し、納得いただけよう購買の支所と札幌支所がお世直し申し上げます。また、購買後の輸送・事故処理は責任を持って最寄りの支所と札幌支所がお世直し申し上げます。

全国酪農業協同組合連合会(全酪連)

札幌支所
011-241-0765

《各事務所電話番号》
札幌支所 0154-52-1232
帯広支所 0155-37-6051
道北支所 01654-2-2368

牛群成績平均情報 1

平成 29年 12月分

2018/03/08

64

1 / 2

兵庫 兵庫 集計 107 戸中 121 全

年間累計	kg (1戸平均)	千円 (1戸平均)	生乳100kgに 要した 濃厚飼料費 2188円
乳量	43,031,604 (402,165)	4,696,352 (43,891)	
前年対比	100 %	前年対比 102 %	
濃厚飼料	18,011,718 (168,334)	941,518 (8,799)	乳飼比 20 %
前年対比	100 %	前年対比 99 %	
	乳代一 濃厚飼料費	3,754,834 (35,092)	飼料効果 2.4
		前年対比 103 %	

検査日成績 (1戸平均)	1日成績		1頭1日当たり平均		1kg単価			
	検査日乳量 kg	出荷乳量 kg	乳代 kg	濃厚飼料費 円	乳脂率 %	無脂固形分率 %	乳価 円	濃厚飼料 価 円
今月	1070	1058	440	11696.4	4.12	3.45	8.87	112
前月	1047	1046	434	113700	4.06	3.43	8.87	111
3ヵ月	1055	1047	459	114505	3.98	3.38	8.82	111
過去1ヵ年	1096	1070	458	119549	3.97	3.34	8.80	112

検査回数	検査日数	検査日数
前からの回数	29	平均 12.8日
検査から発行までの日数	平均	12.8日

移動 13ヵ月 成績 検査日	牛群			構成		
	戸数	経産牛	搾乳牛	搾乳日数	頭数	分
12	119	5364 (45.1)	4490 (37.7)	87 215	412 (3.9)	117 (1.1)
1	114	5120 (44.9)	4325 (37.9)	87 214	376 (3.5)	112 (1.0)
2	117	5247 (44.8)	4454 (38.1)	87 213	326 (3.0)	97 (0.9)
3	116	5165 (44.5)	4495 (38.8)	89 219	341 (3.2)	112 (1.0)
4	114	5142 (45.1)	4532 (39.8)	90 226	284 (2.7)	112 (1.0)
5	113	5173 (45.8)	4496 (39.8)	90 232	260 (2.4)	109 (1.0)
6	113	5106 (45.2)	4371 (38.7)	89 243	267 (2.5)	92 (0.9)
7	112	5111 (45.6)	4246 (37.9)	87 245	349 (3.3)	99 (0.9)
8	114	5177 (45.4)	4296 (37.7)	85 242	376 (3.5)	110 (1.0)
9	112	5111 (45.6)	4222 (37.7)	85 235	430 (4.0)	111 (1.0)
10	108	4855 (45.0)	4012 (37.1)	86 229	398 (3.7)	127 (1.2)
11	109	4883 (44.8)	4024 (36.9)	86 226	333 (3.1)	93 (0.9)
12	107	4786 (44.7)	4000 (37.4)	86 223	204 (1.9)	58 (0.5)
平均、計	107	4697 (43.9)	4162 (38.9)	87 228	4212 (39.4)	1291 (12.1)
前年成績	107	4792 (44.8)	4229 (39.5)	87 227	4350 (40.7)	1394 (13.0)

検査日成績 (1戸平均)	検査日成績 / 搾乳牛 1頭平均			検査日成績 (1戸平均)
	検査日乳量 kg	出荷乳量 kg	乳代 kg	
	検査日乳量 kg	出荷乳量 kg	乳代 kg	
今月	1070	1058	440	11696.4
前月	1047	1046	434	113700
3ヵ月	1055	1047	459	114505
過去1ヵ年	1096	1070	458	119549

検査日 階層	頭数	産 産												除糞牛 平均 日数			
		1 産						2 産							飼料管理		
		21日以下	22日	50日	100日	200日	300日	21日以下	22日	50日	100日	200日	300日				
55以上	17							.2	.2	.1	.4						
50	66						.1	.6	.6	.4							
45	132						.2	.8	1.2	.9	.1						
40	311	.1	.1	.5	.2	.2	.8	1.5	2.2	3.6	1.3						
35	520	.1	.4	.9	1.1	.7	.2	.8	1.1	2.0	3.8	3.3					
30	701	.3	.8	1.4	2.5	1.4	.6	1.1	2.0	3.8	1.9	1.0					
25	777	.5	.5	1.1	2.2	2.5	1.7	.6	.5	1.0	3.0	3.3	2.5				
20	702	.3	.4	.4	1.3	1.9	3.0	.2	.2	.6	1.8	2.8	4.6				
15	465	.1	.1	.2	.2	1.0	2.3	.1	.2	.3	.9	1.5	4.7				
15未満	310	.1	.1	.2	.2	1.3	1.1	.1	.1	.2	.2	.8	4.6				
頭数	57	95	178	315	312	370	132	260	423	672	478	709					
標準乳量	34.0	33.2	33.9	34.8	34.9	32.9	32.1	33.0	32.8	33.9	34.0	32.5					
平均乳量	27.5	30.4	31.3	29.5	26.7	21.4	33.8	38.7	37.2	33.1	26.3	19.6					
乳脂率	4.64	3.70	3.80	3.98	4.22	4.44	4.69	4.08	3.87	3.94	4.22	4.42					
蛋白質率	3.41	3.08	3.11	3.35	3.58	3.86	3.53	3.08	3.16	3.40	3.68	3.91					
無脂固形分率	8.77	8.67	8.68	8.87	9.08	9.30	8.90	8.53	8.59	8.81	8.97	9.15					
MUN mg/dl	10.0	11.1	11.7	11.9	11.8	11.7	9.7	10.2	11.6	11.8	11.8	11.9					
濃厚飼料給与量	11.3	12.4	11.8	11.8	11.4	11.1	11.7	12.4	12.5	12.4	11.7	11.0					
BC管理	3.00	3.00	3.00	3.00	3.15	2.83	3.00	3.44	2.91	3.00	3.17	3.06					

検査日 階層	頭数	240~305日間 成績			検査日 階層
		乳量	乳脂率	蛋白質率	
1産	1336	8542	3.88	3.28	10249
2産	980	9625	3.90	3.30	10527
3産以上	1256	9803	3.93	3.24	9962
平均又は合計	3572	9282	3.91	3.27	10224

検査日 階層	頭数	搾乳管理		
		1回平均	2回平均	3回平均
1回平均	598	779	614	552.96
1頭平均	627	644	502.96	
1回目	910	658	583.14	
2回目	107	668		

搾乳管理は、2回搾乳農家で集計

検査日 階層	頭数	未経産牛		経産牛	
		1産	2産	3産	4産
1産	4787	1-6	2-9	3-11	4-6
2産					
3産					
4産					
平均	5265	(9)	(30)	(24)	(18)

検査日 階層	頭数	未経産牛		経産牛	
		1産	2産	3産	4産
1産	4787	1-6	2-9	3-11	4-6
2産					
3産					
4産					
平均	5265	(9)	(30)	(24)	(18)

発行：(一)社畜改良事業団

牛群成績平均情報 2

後動 成績 13カ月 検定期	授精		授精回数		授精状況		授精状況			授精状況			授精状況							
	肉牛 交配 率	乳牛 交配 率	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数					
12	1079	(10.1)	27	2.9	41	4.3	81	14.1	59	(19.4)	180	6	15	13	51	62	12	64	24	11
1	1001	(9.4)	24	2.7	38	3.3	80	14.2	56	(19.6)	180	6	15	14	51	62	12	65	23	11
2	979	(9.2)	27	2.7	37	3.9	80	13.8	55	(19.8)	179	7	15	14	50	61	12	65	23	11
3	998	(9.3)	27	2.7	40	3.8	80	14.6	54	(20.2)	179	7	15	14	50	61	12	65	22	10
4	928	(8.7)	24	2.8	38	3.6	81	14.7	54	(21.5)	175	7	16	15	49	61	12	66	22	10
5	915	(8.6)	25	2.8	40	3.0	84	15.6	52	(23.4)	173	7	17	16	48	61	12	66	22	10
6	926	(8.7)	24	2.8	43	2.9	85	14.3	53	(24.2)	173	7	17	16	48	61	12	66	22	10
7	779	(7.3)	26	2.9	44	2.7	81	14.0	54	(25.1)	172	7	16	16	48	60	13	65	21	10
8	745	(7.0)	27	2.9	46	2.6	88	14.5	51	(24.7)	174	7	16	16	48	60	14	65	21	10
9	1050	(9.8)	27	3.0	46	3.4	86	13.7	50	(24.0)	175	7	15	16	48	59	15	66	20	9
10	1011	(9.4)	26	3.0	47	17	78	13.2	58	(21.1)	176	6	15	16	49	59	14	67	19	9
11	984	(9.2)	24	3.0	46	18	86	14.2	60	(19.6)	180	6	13	15	49	59	14	67	19	9
12	541	(5.1)	28	2.8	40	0	89	12.7	60	(19.4)	183	7	13	14	49	58	14	67	19	8
平均・計	11395	(106.5)	26	2.9	19	3.3	82	14.2	54	(22.1)	176	7	16	16	48	61	13	66	22	10
前年成績	11518	(107.6)	29	2.8	19	3.5	84	14.5	57	(22.2)	173	7	15	15	48	62	12	65	24	11

0内は、1戸平均。

項目別 種雄牛成績	種雄牛区分別種牛頭数			種雄牛情報			種雄牛情報		
	頭数	成績 あり 種雄牛	種雄牛 割合	合計指数 (NTP)	乳量	乳脂率	蛋白質率	無脂肪分率	乳代効果
授精・妊娠	3723	46	18 %	+2245	+992	+0.07	+0.07	+0.11	+103844
幼月時(産卵率)	965	60	24 %	+1871	+822	+0.09	+0.06	+0.10	+90354
未經産	478	72	30 %	+1431	+630	+0.03	+0.04	+0.04	+70947
1産	1559	74	26 %	+1058	+588	-0.05	0.00	-0.05	+58045
2産以上	3228	73	26 %	+833	+437	-0.01	+0.01	+0.01	+43417

注) 乳代効果と無脂肪分率には種雄牛種別は含まれておりません

初産分乳 月齢	21以下			22~			24~			26~			28~			30以上			合計頭数
	7	8	%	7	8	%	7	8	%	7	8	%	7	8	%	7	8	%	
分乳頭数	980	26	19 %	729	24	17 %	797	21	18 %	2506	24	18 %	14	10 %	14	10 %	10	8 %	1191
分乳間隔	365日未満	365日~	395日~	425日~	455日以上	分乳間隔 (予定)	初産分乳月齢 (予定)	25	25										
2産	980	26	19 %	729	24	17 %	797	21	18 %	2506	24	18 %	14	10 %	14	10 %	10	8 %	1191
3産	980	26	19 %	729	24	17 %	797	21	18 %	2506	24	18 %	14	10 %	14	10 %	10	8 %	1191
4産以上	980	26	19 %	729	24	17 %	797	21	18 %	2506	24	18 %	14	10 %	14	10 %	10	8 %	1191
平均又は 合計	980	26	19 %	729	24	17 %	797	21	18 %	2506	24	18 %	14	10 %	14	10 %	10	8 %	1191

月別分乳 予定頭数	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計頭数
頭数	9	16	14	14	10	9	16	11	194
(初産)	(11)	(15)	(12)	(14)	(11)	(8)	(15)	(12)	(194)

年間 追加 除籍牛	追 加				除 籍			
	頭数	追加 比率	追 加 比率	追 加 比率	頭数	除 籍 比率	除 籍 比率	除 籍 比率
未經産	469	8.9	9.1	2.3	4.5	9.1	22.7	11.4
1産	878	16.7	14.9	4.3	11.4	3.2	10.0	18.1
2産	7	0.1	20.0	6.7	10.6	3.3	2.1	10.3
3産以上	16	0.3	17.7	7.7	9.9	3.9	4.8	7.8
除籍日までの分乳(歳-月)	5-3	(5-6)	5-7	5-7	4-11	5-1	5-10	5-2
除籍日までの分乳後日数	261	(266)	439	240	256	279	264	381
除籍日までの分乳後日数	261	(266)	439	240	256	279	264	381

注) 除籍率平均には乳用牛は含まれておりません

授精報告	未経産		経産		分乳後日数		分乳後日数	
	頭数	比率	頭数	比率	60~	80~	100~	120日 以上
今月の 未授精牛	1311	57 %	57	4 %	79日	7 %	119日	19 %
初 前	313	25 %	31	19 %	31	19	10	14
回 3ヵ月	938	28 %	31	17 %	31	17	9	16
授 精	2899	25 %	30	20 %	30	20	10	15
繁殖に供さない牛		13						

月	経産牛1頭当たり年間成績			P/F 比
	乳量	乳脂率	無脂肪分率	
12	9010	3.96	8.78	0.84
1	9015	3.96	8.79	0.84
2	9069	3.96	8.78	0.84
3	9054	3.97	8.79	0.84
4	8957	3.92	8.80	0.86
5	9082	3.98	8.79	0.84
6	9107	3.97	8.79	0.84
7	9106	3.98	8.79	0.84
8	8989	3.93	8.79	0.85
9	9011	3.93	8.79	0.85
10	9148	3.98	8.79	0.84
11	9164	3.98	8.80	0.84

N T P 上位 4 0 位以内 【新規牛は除く】

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県畜産協 生産指導部 購買課

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛（本組合で扱っているもの）

総合指数順 (N T P)

《2018-2》

供給 雄牛 NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命産卵効果 (円)	乳代効果 (円)	総合指数 (GNTP)	生産能力のEBV (推定育種値)				体型のEBV				体細 胞 入 二 入 ア	血統情報		管理形質			
						M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体高と骨格		肢蹄	乳用強健性	乳器	決定 帯高	交 牛 × 母系祖父	産子間数率
A 1	JP3H5926	ウインガーマナ SW ナイガラ ET	183,571	183,571	2,907	1,819	79	0.09	168	0.07	54	-0.03	0.48	-0.37	0.18	0.26	0.39	7	101	0.18
A 2	JP4H5951	ナイユレ レッド スター ジョー	66,750	129,839	2,766	1,243	65	0.17	114	0.05	51	0.12	0.45	0.98	0.79	1.00	1.07	7	100	0.04
A 3	JP5H5552	ザワード スター - エーション ET	127,701	150,210	2,653	1,526	60	0.03	145	0.02	48	0.01	-0.07	0.62	0.60	0.85	0.69	7	102	1.75
A 4	JP3H5839	ナイユレ ナイト エリア ET	108,328	154,559	2,557	1,638	33	-0.29	164	0.19	54	0.02	0.41	0.23	0.31	1.06	0.91	6	102	-0.49
A 5	JP4H5640	ハイブリッド スター ナイト ET	88,835	102,940	2,555	873	76	0.41	74	0.04	37	0.09	1.63	0.32	1.36	1.03	1.33	7	102	0.28
A 6	JP3H5953	ハイナ ナイガラ ナイト ET	78,474	119,574	2,540	1,079	53	0.13	118	0.23	46	0.13	0.50	0.10	0.46	1.44	0.94	8	100	1.09
A 7	JP3H5619	カトナ ナイト	67,632	110,366	2,511	973	63	0.26	102	0.13	43	0.12	1.72	0.80	1.23	1.13	1.49	6	100	1.80
A 10	JP4H56365	ナイユレ エリア ナイト	113,141	84,767	2,276	665	61	0.37	68	0.14	31	0.11	1.05	0.29	-0.28	0.96	0.97	6	103	0.68
A 11	JP3H56115	ハイブリッド ナイト	51,357	87,633	2,264	706	36	0.09	97	0.39	47	0.25	0.22	0.66	0.36	0.69	0.63	6	101	1.55
A 12	JP3H56258	ハイブリッド ナイト	73,855	112,337	2,236	1,145	53	0.08	98	-0.05	38	0.01	0.42	0.57	0.31	0.56	0.72	6	101	0.21
A 13	JP5H56250	クワット エース M ナイト	38,203	142,052	2,197	1,473	57	0.00	119	-0.02	50	0.02	0.92	0.07	0.70	-0.47	-0.05	7	99	1.00
A 14	JP3H56376	ハイブリッド ナイト	64,233	109,952	2,181	1,172	35	-0.10	108	0.01	39	0.01	1.52	0.38	1.40	1.71	1.67	7	101	1.13
A 15	JP3H56451	ハイブリッド ナイト	41,626	65,391	2,180	376	64	0.52	54	0.23	34	0.24	1.02	0.54	1.64	1.49	1.50	7	99	-0.55
A 16	JP3H56137	ハイブリッド ナイト	90,802	121,543	2,160	1,349	31	-0.22	119	0.00	42	-0.03	0.52	1.13	0.61	1.09	1.23	5	101	0.86
A 18	JP5H56304	ナイト N SW ナイト	61,715	107,183	2,130	999	50	0.12	102	0.13	37	0.06	0.44	0.22	1.22	1.04	0.99	6	100	0.59
A 19	JP5H5973	ハイブリッド ナイト	77,971	97,549	2,103	934	35	0.01	99	0.16	39	0.09	0.46	0.69	0.17	0.85	0.93	6	101	1.89
A 20	JP3H55056	ハイブリッド ナイト	117,004	137,854	2,102	1,600	33	-0.27	126	-0.13	37	-0.14	0.68	1.10	0.35	1.17	1.25	6	103	2.45
A 21	JP5H55723	ハイブリッド ナイト	42,165	161,323	2,098	1,708	60	-0.05	140	-0.05	51	-0.03	-0.25	-0.75	-0.23	0.21	-0.32	6	100	2.61
A 22	JP5H56263	HMU ナイト	73,126	148,541	2,082	1,712	41	-0.23	128	-0.17	43	-0.12	-0.11	0.38	0.26	-0.04	-0.05	6	101	0.68
A 23	JP4H54859	ハイブリッド ナイト	55,205	29,952	2,034	-146	73	0.86	19	0.35	29	0.37	0.39	-0.05	0.13	0.50	0.38	6	101	0.21
A 24	JP5H55879	ハイブリッド ナイト	41,994	121,693	2,022	1,237	60	0.12	94	-0.08	36	-0.04	1.99	0.59	1.32	0.39	1.07	7	100	1.67
A 25	JP5H55845	ハイブリッド ナイト	59,562	106,656	2,002	1,023	43	0.05	96	0.13	40	0.08	0.36	0.09	0.56	-0.06	0.10	6	101	-0.16
A 26	JP3H56204	ハイブリッド ナイト	37,882	41,824	1,990	-4	77	0.86	27	0.28	24	0.26	1.05	0.30	1.30	0.94	0.95	7	100	-0.69
A 27	JP3H56605	ハイブリッド ナイト	109,045	82,694	1,990	741	43	0.15	86	0.12	31	0.09	1.60	0.63	1.16	1.45	1.72	5	103	0.39
A 28	JP5H55782	ハイブリッド ナイト	77,687	63,074	1,980	537	30	0.12	58	0.16	28	0.11	1.62	1.27	1.00	1.23	1.57	6	101	0.81
A 29	JP3H55992	ハイブリッド ナイト	28,160	90,319	1,967	860	49	0.17	69	0.00	37	0.10	0.59	0.43	1.19	0.81	0.82	7	99	-0.30
A 30	JP3H55731	ハイブリッド ナイト	46,421	111,057	1,964	1,119	41	-0.03	110	0.09	51	0.15	-0.35	-0.01	-0.19	-0.31	-0.41	6	101	0.78

入手難易度

A: 配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B: 割当配布 (時期により入荷の遅いもの) C: 制限配布 (少量入荷が続いているもの) D: 制限配布 (非常に少量しか入荷できないもの) E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの
牛白血球粘着性欠血症 (BL) 及び牛複合骨椎形成不全症 (OV) については、掲載牛全頭検査済みで、保因牛については名号の後に*BYCと表記。

【国内種雄牛の購買希望精液、または供給難易度が0～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な輸入検定済種雄牛(アメリカ)

T P I 順

米国ホルスタイン協会
《2017-4》

供給 難易度	TPI 順位	略号	種雄牛名号	TPI	乳量 (kg)	F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)	信頼度	体細胞	生産 寿命	体型のEBV			血統情報	分娩 難易度	
													体型	乳器	肢蹄			信頼度
D	1	7H012165	パॅコンヒル モントロス ET	TR TP	2,744	83	-0.16	83	-0.02	98	3.05	4.6	2.24	1.60	1.87	96	モーグル × ホルトン	6.8
A	2	7H012266	ウットクレスト モーグル ヨダー ET	TR TP	2,673	87	0.30	52	0.04	94	2.96	6.3	1.97	1.62	1.81	88	モーグル × プラネット	6.0
B	3	7H011352	シーガルベィ スーパーサイアー ET	TR TP	2,603	98	0.16	64	0.00	99	2.84	6.6	1.02	0.49	0.02	99	ロバスト × プラネット	7.2
A	4	200H02792	サンディイーハレー サルーン ET	TR TY	2,599	83	0.04	71	0.06	98	3.03	1.1	2.85	1.60	1.43	97	アイタ	9.4
A	5	7H012105	S-S-I モーグル リフレクタ-	TR TP	2,590	37	-0.12	60	0.12	97	2.8	6.4	1.99	1.34	1.75	93	モーグル × スーパー	8.0
A	6	7H012198	モニングビュ MCC キングホーイ ET	TR TP	2,567	44	-0.04	40	0.00	98	2.69	4.5	3.28	2.61	1.92	94	マカホン × スーパー	8.2
A	7	7H011752	ロイレオン ブックラム ホブ 5170 ET	TR TP	2,564	65	0.26	50	0.34	98	2.99	4.5	1.89	1.69	0.99	95	ブツケム × オーマン	6.7
A	8	7H011708	テス ルーキー 11057 ET	TR TP	2,555	76	0.30	42	0.08	95	2.73	6.0	1.77	1.31	1.06	92	ブツケム × ブロコ	5.8
B	8	1H011022	S-S-I スーパーマン マイアラワー ET	TR TL	2,555	52	-0.26	73	0.00	99	2.77	5.6	1.02	0.47	1.29	94	スーパマン × ヴラフス	7.0
A	10	7H011383	S-S-I スーパーマン モーガン ET	TR TP	2,552	59	0.04	48	0.04	99	2.81	7.0	1.55	1.14	0.94	97	ブツケム × ショトル	7.4

入手難易度

A:配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B:割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C:制限配布(少量入荷が続いているもの) D:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E:本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

【海外種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

【管理形質の見方について】

※ 分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。

難易度8%が平均値で、この数値が高くなるほど、難産の可能性が高くなります。

特に未系産や尻幅のない小型の娘牛、ETとしての利用の交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。

潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な検定済種雄牛(本組合で扱っているもの)

GLPI 順

カナディアン デビュー ネットワーク
《2017-4》

供給 種雄牛	LPI 順位	略号	種雄牛名号	GLPI	乳量 (kg)		乳脂肪 (%)		乳蛋白 (%)		体細胞 数	信頼度	体型のEBV			血統情報		管理形質	
					F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体型	乳器			肢蹄	乳用強 健性	尻	父	母	分岐能力	
	2	200H3910	コムスター ロートラスト	3,330	1,637	86	0.2	76	0.17	2.90	88	14	13	14	7	11	父 スター × マンマン	母 母系祖父	100
	3	250H1043	シェベック アイクマン RC	3,237	1,360	111	0.53	76	0.25	2.65	92	7	7	6	7	-2	父 ノーマン × ハグスター		106
	4	250H6480	ハルビツソントアマン ET	3,224	328	60	0.44	48	0.32	2.50	99	16	13	11	16	3	父 ブック × ソトル		99
	5	7H12111	ミスター OCD エビックドラゴンハート ET	3,211	3,099	64	-0.42	70	-0.25	2.93	89	12	13	6	1	8	父 エビック × プラネット		105
	6	7H12026	デスー MGL グリーンウェイ 11396 ET	3,206	2,224	99	0.13	84	0.09	2.83	87	9	7	8	8	2	父 モーグル × プラネット		107
	7	7H11314	マウントファイールド SSI DCY モーグル ET	3,201	1,535	102	0.39	59	0.07	2.91	98	13	13	12	5	2	父 ドロシー	母 マージュ	105
	1	250H1009	メイプルカット ブリューマスター	3,186	1,235	133	0.77	54	0.12	2.67	93	8	6	5	8	9	父 キヤレット × ソトル		102
	8	250H12128	キルガー モーグル ソロ ET	3,126	1,566	65	0.05	52	0.01	2.80	87	14	11	14	8	6	父 モーグル	母 ドメイン	104
	9	250H1109	スタントンスガマロ	3,105	654	84	0.57	51	0.25	2.89	86	10	7	10	5	6	父 エビック × フルデー		107
	10	200H10362	スタントンス キヤビタルゲイン	3,093	2,632	81	-0.11	68	-0.14	2.68	86	12	13	7	9	-3	父 マカティン × オブザーバー		99

入手種雄牛

A: 配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B: 割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) D: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

【海外種雄牛の購買希望精液、または供給種雄牛がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

【管理形質の見方について】

分岐難易度(%)については、当該種雄牛を未經産に交配した場合予想される難易度を示します。
 難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
 分岐難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の相関関係が確認されています。
 特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選抜するよう心掛けてください。
 潜在的遺伝能力の高い未經産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を待つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となりま

～ 乳用牛改良情報 (ホル子) ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛

総合指数順 (N T P)

《2018-2》

NTP順	略号	種雄牛名号	基礎運動効果 (円)	風代 (円)	効果 (円)	総合 (GNTP)	生産能力のEBV (推定育種値)				体型のEBV				体細胞スコア	血統情報	備考			
							M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体形と骨格				肢蹄	乳用強健性	乳器
3	JP5H55552	サンワード スーパー エージェン ET	127,701	150,210	2,653	1,526	60	0.03	145	0.02	48	0.01	-0.07	0.62	0.60	0.85	0.69	1.71	父 牛 × 母系祖父	7
4	JP3H55839	ライオン ナイト エリクス ET	108,328	154,559	2,557	1,638	33	-0.29	164	0.19	54	0.02	0.41	0.23	0.31	1.06	0.91	1.45	ライオン × マスホル	6
6	JP3H55953	レイバー ナイト エリクス ET	78,474	119,574	2,540	1,079	53	0.13	118	0.23	46	0.13	0.50	0.10	0.46	1.44	0.94	1.86	ライオン × マスホル	8
9	JP3H56430	レイバー ナイト エリクス ET	85,878	109,966	2,315	1,040	49	0.13	97	0.09	39	0.04	0.31	1.19	0.34	0.96	0.92	1.58	レイバー × スーパー	7
11	JP3H56115	レイバー ナイト エリクス ET	51,357	87,633	2,264	706	36	0.09	97	0.39	47	0.25	0.22	0.66	0.36	0.69	0.63	2.60	レイバー × マスホル	6
14	JP3H56376	レイバー ナイト エリクス ET	64,233	109,952	2,181	1,172	35	-0.10	108	0.01	39	0.01	1.52	0.38	1.40	1.71	1.67	1.70	レイバー × マスホル	7
19	JP5H55973	レイバー ナイト エリクス ET	77,971	97,549	2,103	934	35	0.01	99	0.16	39	0.09	0.46	0.69	0.17	0.85	0.93	2.28	レイバー × マスホル	6
21	JP5H55723	レイバー ナイト エリクス ET	42,165	161,323	2,098	1,708	60	-0.05	140	-0.05	51	-0.03	-0.25	-0.75	-0.23	0.21	-0.32	2.89	レイバー × マスホル	6
24	JP5H55879	レイバー ナイト エリクス ET	41,994	121,693	2,022	1,237	60	0.12	94	-0.08	36	-0.04	1.99	0.59	1.32	0.39	1.07	2.49	レイバー × マスホル	7
28	JP5H55782	レイバー ナイト エリクス ET	77,687	63,074	1,980	537	30	0.12	58	0.16	28	0.11	1.62	1.27	1.00	1.23	1.57	1.96	レイバー × マスホル	6

これらのストローは0.25ccです。専用の注入器が必要となります。
 ～ 乳用牛改良情報 (ホル♀) ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

米国ホルスタイン協会
 (2017-4)

◎兵庫県において精液供給可能な(H29年4月現在)輸入検定済種雄牛(アメリカ)

T P I

略号	種雄牛名号	TPI	乳量 (kg)	信頼度			体細胞	生産 寿命	体型のEBV			血統情報 父牛 × 母系祖父	分娩 難易 度	備考			
				F (kg)	F (%)	PRO (kg)			PRO (%)	体型	乳器				四肢	信頼度	
507H12165	ベ-コンヒル モントロス ET	2,771	2,689	85	-0.12	80	0.00	96	3.03	4.9	2.36	1.78	2.02	92	モ-グル × ホルトン	7.1	
507H12266	ウットクレスト モ-グル ヨター ET	2,673	1,373	87	0.30	52	0.04	94	2.96	6.3	1.97	1.62	1.81	88	モ-グル × プラネット	6.0	
507H11351	シーガル ベイ ス-パーサイアー ET	2,644	2,090	99	0.16	64	0.00	99	2.86	6.3	1.18	0.58	0.22	99	ロハスト × プラネット	7.3	
507H12105	S-S-I モ-グル リフレクター	2,590	1,428	37	-0.12	60	0.12	97	2.8	6.4	1.99	1.34	1.75	93	モ-グル ス-パー	8.0	
507H12198	モ-ニングビュ- MCC キングボーイ	2,555	1,199	44	-0.06	41	0.00	92	2.77	4.3	3.16	2.69	2.36	88	マツカサエ ス-パー	8.1	
507H11708	デス-ル-キー 11057 ET	2,574	1,093	80	0.30	43	0.08	95	2.76	5.7	1.79	1.33	1.12	92	フツム フロコ	5.7	
507H11621	S-S-I スノーマン メイワラー ET	2,609	2,393	52	-0.28	74	0.02	98	2.79	5.5	1.07	0.64	1.38	93	スノーマン × ソウタス	7.1	
507H11383	S-S-I フツム モーガン ET	2,566	1,360	54	0.04	46	0.06	99	2.85	7.3	1.65	1.25	0.99	97	フツム × シトル	7.3	
507H 11585	サンデイハレー スターリング	2,506	1,801	50	-0.14	56	0.00	99	3.16	6.1	2.12	1.20	1.33	98	ロハスト × プラネット	6.7	
507H11525	ミスター OCD ロハスト トナロ ET	2,495	1,036	66	0.22	43	0.10	99	2.88	5.6	1.1	1.10	0.69	97	ロハスト × プラネット	5.9	
507H11314	マウントファイールド SSI DCY モーグル	2,494	1,147	73	0.12	36	0.02	99	2.98	4.3	2.3	2.48	2.42	99	ドロシー × マーシェ	6.0	
507H12014	デス- MG タビッチ 11288 ET	2,491	740	71	0.34	43	0.16	96	2.81	4.6	2.14	2.29	1.96	94	モ-グル ヴソソ	7.0	
507H11419	シーガル ベイ ハットライナー ET	2,472	1,731	70	0.04	60	0.06	99	3.19	2.1	2.34	1.58	1.97	99	ロハスト × プラネット	7.7	
507H12139	シーマーズ モーグル ハッティ ET	2,457	1,198	48	0.02	41	0.04	96	2.96	4.5	2.74	2.86	1.72	91	モ-グル エリアロード	6.4	
507H11169	ウエルカム ス-パー ハットロ ET	2,397	498	35	0.14	8	-0.06	99	2.63	7.2	1.12	1.42	1.18	99	ス-パー × ハクスター	6.8	

[管理形質の見方について]

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未經産に交配した場合予想される難易度を示します。
 難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
 分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の
 相関関係が確認されています。
 特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。
 潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が運動性を待つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

これらのストローは0.25ccです。専用の注入器が必要です。～ 乳用牛改良情報 (ホル♀) ～

兵庫県農協 生産指導部 購買課

©兵庫県において精液供給可能な(H29年1月現在)検定済種雄牛(カナダ)

Canadian Dairy Network
《2017-4》

略号	種雄牛名号	GLPI	乳量 (kg)	乳脂肪		乳蛋白		体細胞	信頼度	体型のDEBV				血統情報	分娩能力	備考	
				F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)			体型	乳器	肢蹄	乳用 強健 性				尻
777H6480	ハルビツン トアマン ET	3,224	328	60	0.44	48	0.32	2.50	99%	16	13	11	16	3	フツカム × ショトル	99	
507H1211	ミスター OCD エビック トラゴンハート ET	3,211	3,099	64	-0.42	70	-0.25	2.93	89%	12	13	6	1	8	エビック × プラネット	105	
550H1009	メープル ウード ブルーマスター ET	3,186	1,235	133	0.77	54	0.12	2.67	93%	8	6	5	8	9	ガレット × ショトル	102	
777H1036	スタントンス キヤピタルゲイン	3,093	2,632	81	-0.11	68	-0.14	2.68	86%	12	13	7	9	-3	マツカエン オブザーバー	99	
777H6551	ビュソール フレイム ET	3,021	-515	96	1.16	28	0.39	2.99	87%	9	7	10	5	3	ヌドロノ × ヴレディー	100	
777H3829	JK エター I コントロール	3,016	921	15	-0.16	44	0.11	2.67	95%	15	9	14	11	12	スノーマン × ホルトン	98	
559H1066	シエバベーションズ ビッグ カフナ	3,011	2,106	71	-0.05	73	0.03	2.84	87%	8	10	2	7	3	エビック ホルトン	105	
777H3864	シレット ミスター ションソ	3,009	2,288	45	-0.35	66	-0.07	2.76	91%	13	11	13	8	4	スノーマン ゴールドライ	104	
550H1002	シエバベーションズ エビック	2,905	1,480	41	-0.11	51	0.02	2.84	99%	10	9	7	5	7	スノーマン ハクスター	104	

入手難易度

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

〔管理形質の見方について〕

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未經産に交配した場合予想される難易度を示します。
 難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
 分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の
 相関関係が確認されています。
 特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。
 潜在的遺伝能力の高い未經産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

輸入粗飼料の情勢

全酪連大阪支所
酪農生産研究会

北米コンテナ船情勢

大手海運会社の2017年の経営状況はGRI（海上運賃一斉値上げ）による運賃水準の回復および世界経済の回復に伴うコンテナ輸送量の増大により2016年と比較すると大幅に改善しています。一方で、海上運賃の水準は歴史的にみると依然として低水準であり、今後も海上運賃は強含みに推移していくと予想されます。また、大手海運会社の経営状況は回復傾向にありますが、依然として海運業界全体の経営環境は厳しい状況と言え、海上運賃の低迷が長期化するようであれば、さらなる業界再編も進んでいくものと見られています。

ビートパルプ

＜米国産＞

新穀の作付けは、アイダホ州など早い地域で3月末よりスタートしました。日本向け主力地域であるミネソタ州やノースダコタ州では例年通り4月中旬からスタートの見込みですが、今冬は平年よりも気温が低かったため、多少遅れる可能性があります。今後、大きな天候の影響がなければ5月中旬には全米各地で作付けが終了する見込みです。現時点では、総じて土壌水分は特に問題はなく、作付けの増減に影響を及ぼす要因は特に見当たらない状況で、生産量の変動はごくわずかとなる見込みです。

旧穀の製糖/ペレット生産は間もなく終了する見込みです。昨年は春先の温暖な気候のために廃棄せざるを得ない原料の砂糖大根が大量に発生し、シーズン終盤での減産幅が大きくなりました。今年は前述の通り、低温が続いたため原料のロスは限定的なようですが、新穀まで余剰在庫はない状況です。

アルファルファ

ワシントン州

米国内向け、輸出向けともに需要は引き続き堅調で、旧穀の在庫は昨年に比べて少なく、産地在庫については低級品を除きほぼ成約済みの状況となっています。特に米国内の酪農家および肥育農家からの引き合いが強く、産地の繰越在庫はほぼない状態で新穀に移行する見込みです。

18年産の作付面積については、17年産の相場低迷を受け、5～10%程度減少

する見込みです。現在のところ、アルファルファの生育は順調に進んでおり、例年並みの5月上旬～中旬頃から1番刈の収穫が始まる見込みです。

オレゴン州

18年産の作付面積は、17年産と比較して大きな変動はない見込みです。当地では生産農家の世代交代が進んでおり、引退する生産農家の既存圃場を買い取って規模を拡大している事例が増えてきているようです。

カリフォルニア州

カリフォルニア州南部、インペリアルバレーでは1番刈の収穫が進んでおり、早い圃場では2番刈の収穫も始まっています。1番刈は通常、水分含量が高く、輸出向けに適さない品質のために主に米国内向けとして消費されますが、高成分の良品が多数収穫されていることから、特にサウジアラビアが自国の需要量を賄うために、高品質から低品質なものまで積極的に買付を行っており、産地相場を牽引しています。

中国からの需要については、新穀の1番刈への需要は大きくはありませんが、安価な旧穀の中～低級品への引き合いは非常に旺盛な状況です。米国内酪農家は、買付・契約済みの在庫が少ない中、乳価の低迷の影響もあり手前の必要量のみ確保している状況ですが、それでも引き合いは堅調と言えます。

産地相場は輸出向けの旺盛な需要に牽引され、昨年同時期と比較して大幅に上昇しています。今後、他地域および他産地の相場にどう影響していくか、注目されるどころです。

カリフォルニア州中～北部では、アルファルファの作付面積は減少する見通しです。カリフォルニア州全体で見ると、水源となる山間部の積雪量は例年並みであったものの、平野部では冬期の降水量は少なく、灌漑に使用できる農業用水も将来的には減少するものと見込まれています。また、当地では引き続き生産農家にとって利益が多いアーモンドやピスタチオなどのナッツ類への転作が増えており、これらの要因によりアルファルファの作付面積が減少していると思われます。

米国産チモシー

17年産の産地在庫は、低級品については一部未成約のものもあるようですが、高級品についてはすべて成約済となっており、追加買付は難しい状況です。

18年産については、昨年からの産地相場の高騰を背景に、作付面積は前年比10%程度増加する見込みです。作付面積が増加していることから、高止まりしている産地相場についても、新穀については軟化することが期待されます。

日本および韓国からの需要は、これまでの輸入過剰の影響を受け、2月の輸入量は

昨年同月比で大きく減少しています（日本：19,353トン/月、前年同月比：83%、前月比：106%）。今後、新穀に向けて産地および国内の需給動向を慎重に見極めていく必要があります。

カナダ産チモシー

日本および韓国からの需要は引き続き堅調であり、産地在庫はすべて成約済となっており、今後は新穀まで成約済みの在庫を繋いでいくこととなります。

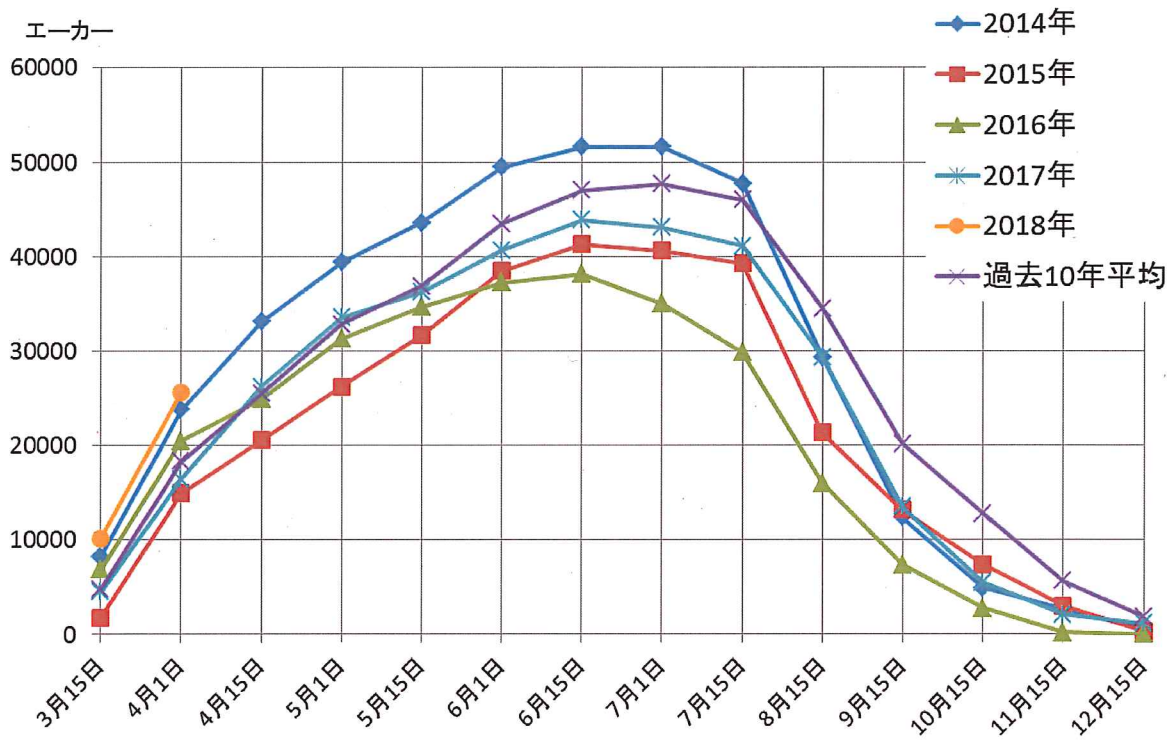
カナダ産チモシーの主要な積出港であるバンクーバー港では引き続き荷役作業の遅れが発生しており、また、冬場の荒天の影響も相まって、本船スケジュールの遅れや船積みスペースの不足感が続いている状況です。このため、船積みに遅れが通常よりも多く発生している状況です。

スーダングラス

日本からのスーダンの需要は引き続き堅調です。17年産の産地在庫については、高級品についてはすべて成約済、中～低級品については若干未成約の在庫はあるようです。このため18年産は、前年と同様、繰越在庫がほぼ無い中でスタートとなりそうです。

4月2日付の作付面積は、前年同月比156%と増加傾向となっています。小麦の相場が低迷しているため、スーダンの作付けに切り替えている圃場が増えているようです。いわゆる早播きスーダンの作付面積が増えていることから、例年よりも上級品の発生割合が増えることが期待されます。一方で、種子の供給力がやや不足していること、新穀の相場次第では1番刈で生産を中止する圃場も一定量発生することから、最終的な作付面積は昨年並みの43,000～45,000エーカー程度になるとの見方も出ています。

米国産チモシーの作付面積の増加していることに加え、17年産の高値から需要も徐々に減退していることから、新穀の相場は弱含むと予想されています。このため、18年産スーダンの産地相場もその影響により弱含むと期待できますが、17年産の余剰在庫が限定的な状況で、日本からの新穀の買付意欲が必要以上に高まると、思われぬ高値展開になることも考えられます。



	3月15日	4月1日	4月15日	5月1日	5月15日	6月1日	6月15日	7月1日	7月15日	8月15日	9月15日	10月15日	11月15日	12月15日
2014年	8236	23795	33118	39364	43597	49495	51586	51594	47756	29337	12376	4879	2646	568
2015年	1752	14942	20561	26214	31644	38502	41260	40633	39247	21329	13150	7345	2998	278
2016年	6874	20497	24929	31326	34651	37268	38130	34990	29859	15979	7335	2784	174	18
2017年	4503	16465	26207	33563	36250	40668	43834	43096	41138	29354	13449	5443	2067	1128
2018年	10178	25621												
過去10年平均	4780	18303	25498	32810	36859	43446	47007	47700	46005	34492	20158	12719	5625	1858

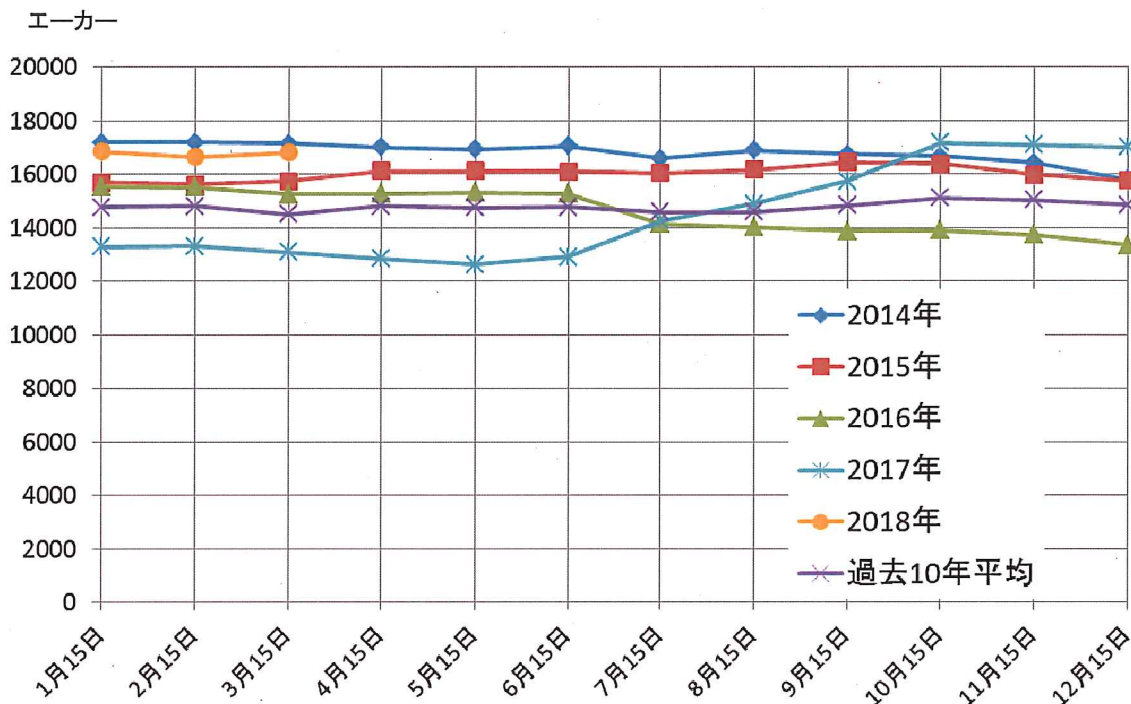
インペリアルバレー スーダン作付面積（2018年4月2日時点）単位：エーカー

クレーンガラス（クレーンは全酪連の登録商標です）

日本および韓国からの需要は引き続き堅調に推移しています。17年産の産地在庫についてはすべて成約済で、新穀の出荷待ちといった状況です。

3月15日付の作付面積は前年同月比28%の増で、増産が期待できそうです。現時点では新穀の生育は順調に進捗しており、早い圃場では4月中旬頃から収穫が始まる見込みです。

作付面積が増加することで産地相場が軟化することが期待される一方、日本および韓国からの新穀への過剰な引き合いが相場の高騰を招く恐れがあり、今後の産地相場を注視していく必要があります。



インペリアルバレー クレイングラス作付面積 (2018年3月中旬時点) 単位：エーカー

	1月15日	2月15日	3月15日	4月15日	5月15日	6月15日	7月15日	8月15日	9月15日	10月15日	11月15日	12月15日
2014年	17192	17192	17140	17005	16930	17038	16578	16873	16745	16659	16413	15786
2015年	15691	15605	15724	16111	16111	16086	16026	16152	16430	16372	15974	15746
2016年	15526	15501	15234	15255	15295	15262	14142	14002	13871	13896	13739	13354
2017年	13276	13296	13092	12846	12614	12901	14255	14875	15722	17159	17088	16999
2018年	16832	16628	16796									
過去10年平均	14754	14803	14490	14800	14744	14768	14586	14570	14813	15101	15024	14835

インペリアルバレー クレイングラス作付面積 (2018年3月中旬時点) 単位：エーカー

ストロー類 (フェスキュー・ライグラス)

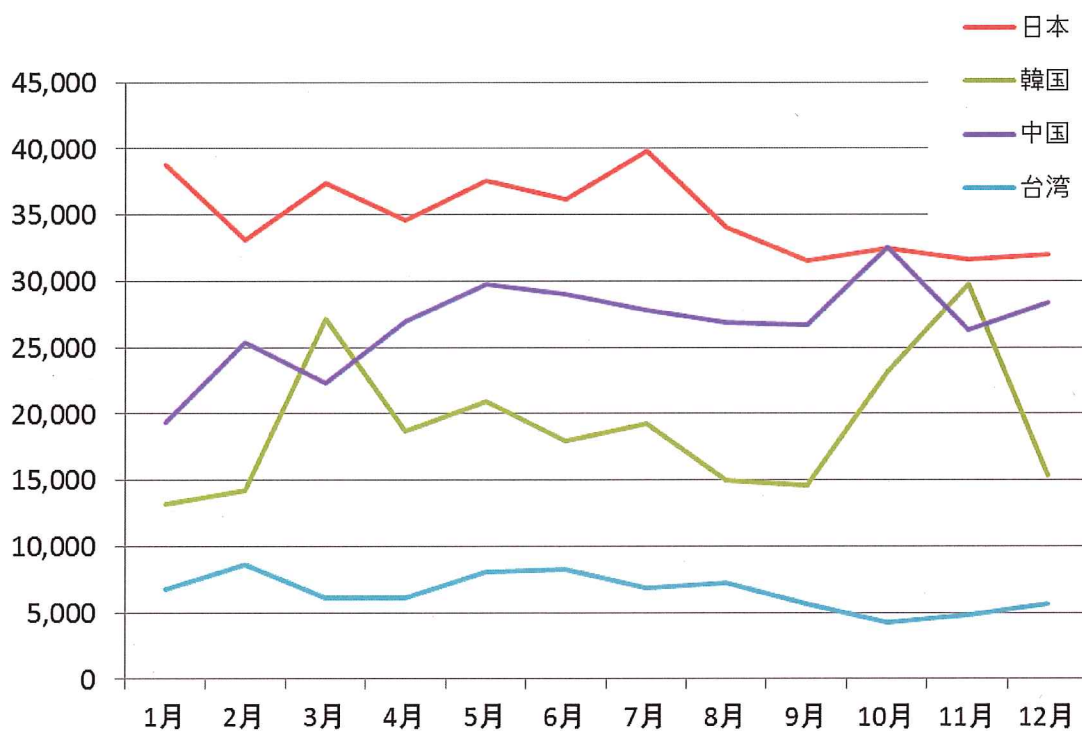
日本および韓国からのストロー需要は引き続き堅調に推移しています。年明け以降、韓国の自給粗飼料が豊作であった為、新穀以降の相場軟化を回避したい生産農家が、利益確保を目的に各サプライヤーへ在庫を売り始め、成約が進んだことで、今後の追加買付は難しい状況です。このため、供給余力は限られた中で堅調な需要を背景に産地価格は、高止まりのまま新穀まで推移していく見込みです。

豪州産オーツハイ

日本、中国および韓国からの需要は引き続き堅調で、各サプライヤーとも出荷は順調に進んでいるようです。

2017年の中国向け豪州産オーツハイの輸出量は30万トンを超え、日本に次ぐ数量となっています。単月毎で見ると、日本より輸入量が多い月も出て来ています。現在のところ、中国からの需要は安価な中～低級品に集中する傾向があり、日本からの需要とは棲み分けができてきている状況ですが、今後の動向については引き続き注視していく必要があります。

産地相場については、北米産の新穀がスタートする前で大きな材料も無いことから、値動きは限定的と言えます。



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
日本	38,783	33,105	37,392	34,576	37,531	36,190	39,760	33,999	31,539	32,417	31,633	31,947	418,872
韓国	13,173	14,212	27,160	18,653	20,886	17,952	19,237	14,993	14,578	23,128	29,729	15,323	229,025
中国	19,316	25,340	22,349	26,931	29,795	28,976	27,755	26,845	26,700	32,521	26,311	28,402	321,242
台湾	6,751	8,619	6,138	6,105	8,130	8,285	6,841	7,235	5,700	4,298	4,874	5,634	78,609
その他	2,251	1,083	2,499	1,806	2,018	1,892	1,279	2,188	811	2,396	2,408	1,617	22,249
計	80,275	82,359	95,538	88,072	98,359	93,295	94,873	85,261	79,327	94,761	94,955	82,923	1,069,997

豪州産オーツハイ類 出荷先別推移（2017年1月～12月）単位：トン

以上